

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	HIV 感染に係る障害者の社会参加に係る偏見と差別不安解消と自立支援の在り方に関する調査研究事業
事業目的	<p>HIV 感染者は、自身が持つ差別を受けるのではないかという不安と社会からの差別偏見から、他者や社会との関わりにおいて孤立化しやすい傾向にある。感染者が HIV であることを気にせずに生活者として日常を過ごすには、「信頼関係を構築すること」と、「外部接触の機会を得ること」が、同時並行で進み、自立へと向かうことが必要である。</p> <p>そこで、HIV 感染者にとっての自立を同時並行的に支援していくために、社会参加の過程の中で、その促進要因、阻害要因を明らかにすることを目的とした。</p>
事業概要	<p>HIV 感染者の自立を支援していくために、具体的には「就労」をテーマに、患者、医療者を対象とした質問紙調査と、患者、および患者が働く企業へのインタビュー調査を行った。質問紙調査はエイズ治療・研究開発センター、ブロック拠点病院等 15 の医療機関に通院する患者 2,000 名と勤務する医療者 500 名を対象に、インタビュー調査は患者 15 名、企業 2 社を対象にそれぞれ実施した。</p> <p>それぞれの調査について、分析、検討を行い、報告書としてまとめた。</p>
事業実施結果及び効果	<p>全国の HIV 感染者、医療者を対象に、大々的に実施した今回の調査では、貴重なデータを集めることができた。今後はエイズ学会等で積極的に発表していきたい。さらに、多角的な視点から二次分析を行い、HIV 感染者の就労環境の更なる向上のための提言につなげたい。</p> <p>小冊子「いっしょにはたらく BOOK (当事者編)」を発行した。本冊子では、「身体障害者手帳は社会参加へのパスポート」と位置づけ、HIV 感染者が手帳を使うことの大切さを説いている。本冊子が HIV 感染者の社会参加と就労環境の向上のために寄与することが期待される。</p>
事業主体	<p>〒162-0814 東京都新宿区新小川町 9 番 20 号 新小川町ビル 5 階 社会福祉法人 はばたき福祉事業団 TEL:03-5228-1200 E-MAIL: info@habataki.gr.jp</p>